

刊夕日十二月四



定価一冊五錢... 発行所 常磐毎日新聞社

### 念珠の智識と山來功德

眞 繼 雲 山

一七、念珠の功德は甚深無量。念珠はみ佛のお誓ひの如實に現はれ給ふた姿であり、私たちが求道者にとつての信仰の手引であります。その念珠の靈驗や功德については古來の物語本などに多くの例證、文獻が傳へられてゐます。『數珠纂要』といふ書物には『念珠の奇瑞利生』と題して、病惱平癒の奇瑞、菩薩の靈告、神龍獻備の奇瑞、法然上人星念珠の奇瑞、親鸞聖人數珠掛け櫻の奇瑞、蓮如上人日脚念珠の奇瑞などが掲げてあります。その他、高僧方が數珠を用ひて相手の病氣を治されたといふやうな話は、枚擧に遑ないほど諸書に散見するところが出て來ます。

どうして然ういふ靈驗があるのか、如何にすれば、その功德が得られるかといふ問題は、人間の思議を超えた問題であつて、理屈で解決のつく話でなく私たちがたゞ／＼祖師の蹤跡をふみ、至心に信奉し、如法にさしげ保つの外はありませぬ。そこで經典や祖錄儀軌には如何に念珠の功德の廣大深遠なことが説き明かさ

來る。俗世間にあつても、出世間にあつても、その果報はこの數珠の力によらな

『陀羅尼集經』には念珠をとりて、その玉をつまぐるならば、その行者にたとひ、念佛往生の信心を破壊しやうとするほどの業や、又は五逆罪に劣らぬほどの罪障があらうともその罪業をことごとく滅し除くことが出来る。念じゆはそのまゝ法の相に一致するものでありますから念じゆを持つところの行者はいつとも念佛に護念される同じく陀羅尼集經には念じゆを持つ行者は三寶の威神力を受けて、なすところ皆な効驗を得る。つねに念じゆをたづさへてゐるならば、如何やうの惡事に遭ふとも染まり囚れることはない。一切の鬼神はこの行者を救ひ畏れる。この故に福と徳との方が具はり。功德は圓滿するこれが念じゆのもつ秘密の功德である。

『金剛頂瑜伽念じゆ經』には、この念じゆを頸に安じ、臂にかけてゐるならば、身も言葉も清淨となり、もろ／＼の如來菩薩のみ名を念するならば、無量の勝れた功德を得て求むるところの願ひは皆な成就するであらう。

### 是非!

御融通には御利用下さい。萬事便利な御相談に應じます。

三井質店 平四・電六〇六番

旭硝子株式會社製品 赤菱印 板ガラス

製造賣販 硝子食器 其他各種

松崎硝子製作所 平町新川町(電話一四二番)

支工場 仙臺市榮町(電五九七番)

外科 X 光線科 性病科 外科

平町田町

安齊外科醫院 電話四七五番

旭屋一六銀行

御利用を盛んに御取扱中

四百二十五番の電話次第 御便宜直様御取運び致します

### 貨切り

専門優良車

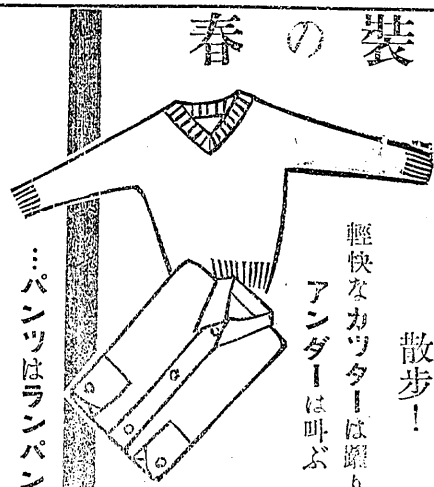
乗心地の超特快適なフォード最新型購入

鈴木自動車 タクシー部

電話二一七番

何卒御用命願ひます 平町四丁目

### 春の装具



春! 花! 散歩!

軽快なカワタは躍りアンダーは叫ぶ

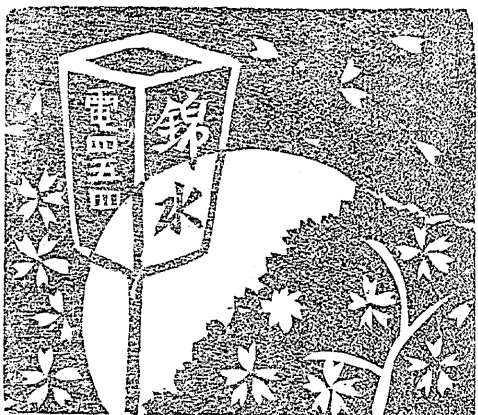
パンツはランパンツ...

山家メリヤス店

### 御花見

の御催し

折詰、辨當の大小に不拘御用命の程を御待して居ます



# 側溝の注意

## 五ヶ條を嚴守

長橋町、五丁目間の側溝側溝は本年三月を以て竣功し町の面目を一新した感あるが平町ではこの側溝の損害防止に關し左記各項につき注意をうながした

- 一、側溝上の蓋は必要時の外取外さざること、若し破損故障等ありたる時は其旨區長に通報せしむること
- 二、側溝上には可成物品商品廣告等積み置くが如きことなく左右相互に見透し得る様注意すること
- 三、側溝上過大の重量物を横切るときは豫め防護装置をなすこと
- 四、側溝には不潔物の竄入を防ぎ常に清浄ならしむること

# 戸數割の申告を遅れぬ様に

## 期限は本月末

平町に於ける戸數割の申告期限は四月三十日迄であつてこの申告提出に關しては年々良好の成績を示してあるが未だ趣旨の徹底を缺くものあり昨年度に於ては賦課總戸數四千七百五十六戸中申告書を提出したものは二千八百六十戸で總戸數の六割に満たざる状態に鑑み平町役場では期日の切迫につれて今年はこの幣を打破して層一層成績を擧ぐる爲め昨日の區長會に於いて各區長に對し區内一般への周知方を依頼した

# 青沼町長出郡

平町長は二十日郡山市に於いて舉行される東久邇第一

# 漁業税の賦課額改正

石城郡下各町村の漁業税賦課額は本年から左の如く改正になつた

江名三千九百六十九錢

# 函館への...

## 移民は考へもの

目下労働者が溢れて居る

大火禍の函館市の復興土木事業の起興に伴つて同事業に役せらるる目的を以て平地方からも多數の労働者續々渡道する趣きあるが同事業の労働者需要には大体に於いて北海道在住の労働者を以て充足し得る見込みある故労働者の移住なき様取計らはれたる旨過般函館市長より平町宛に通牒あつたので土地の事情不明の爲め幾多の不利益を招來する恐れありとして同町では労働者の移動を斷乎禁止することになつた

# 牝馬獎勵金決定

廿五名に二千七百五十圓

- 石城郡下本年度の種牝馬飼養獎勵金は農林省より總額二千七百六十圓を左記二十五名に交付と決定
- 上遠野村山野三藏 伊藤精人 山田村野田吉太郎 磐崎村北郷三郎平 田人村小牧敏光 緑川鐵之助 油座末吉 入遠野村佐藤鬼子代 齋藤金太郎 江坂高次 吉田林之助 樋口由太郎 鯨岡正記 荷路夫村野崎辰藏 永戸村合津功 三坂村會田政治 秋山警榮 永山久助 大竹義隆 佐藤務 澤渡村若松龜吉 永戸鈴木富太郎 箕輪村片寄秀次 川前村矢内半藏 根本繁美 田中平次郎 松本仁四郎

# 種馬検査

## 郡内の日割

石城郡産馬畜産組合管内の本年度民有種付牝馬補充検査は来る二十五日から施行されるが本縣種馬所長林田寅次郎氏來郡すると、日割左の如し

- (二十五日) 上遠野八〇頭
- (二十六日) 田人四〇頭
- (二十八日) 澤渡三〇頭

# 通學區組長

平第一小學校では此程本年度通學兒童の通學區組長を左の如く決定昨日任命式を行つた

- (第一區、長橋、新町、大館) 研町、菅ノ澤、古鍛冶) 吉田政雄 井幡信夫 草野保高 池津厚 木田誠一 高萩市郎 先崎清一 志賀幹男 森二郎 中本勝男 (第二區、紺屋町、材木町、堂ノ前、搔樋小路) 蛭田忠吾 直田邦信 小松四郎 猪狩光三郎 高梨敏男 廣木實 吉田廣道 (第三區、一丁目、二丁目、三丁目) 野上一己 阿部保三 館一男 高橋正男 加藤浩平 (第四區、鐵冶町、中町、大町、十五丁目、南町) 宮田實 古市英雄 平松光夫 西山敬三 諸橋唯雄 北島保 若松雅雄 齋藤次男 仲島正喜 (第五區、田町、白銀町) 猪谷眞市 市井司郎 小野寺邦夫 馬場一夫 (第六區、仲間町、番匠町、應匠町、四軒町、梅香町、

九品寺前) 大森文勝 佐藤喜一 高山常一 鈴木武雄 大島健男 岡田義雄 柳館勘之助 (第七區、八幡小路、道匠小路、久保町、六人町、七軍町、揚土) 齋藤幸一 後藤金吾 秋山清 松本義雄 芳賀孝平 (第八區、北目、胡摩澤杉平、舊城跡、六間門、櫻町) 高橋傳 中島利夫 池田志知郎 大瀧信之助 吉田武弘 目黒大亮 安澤敏夫 大城元吉 (第九區、四、五丁目、立町、瀬宜町、鎌田、下河原、大工町、鐵道官舎、新川、堤ノ内正月町、月見町、三倉町、新田前) 阿部泰造 笠原實根本孝治 吉田喜造 林貞男 吉野勇 緑川勝夫 川崎彰造 佐藤正治 佐藤利 金成孝 内藤正雄 山野邊芳郎 鈴木良太 遠藤徳藏 石澤茂 丹野茂 小田俱也 鹿島康宏 高橋晃平 五十嵐志郎 酒井勉

若松署勤務に榮轉した

職員健康診断 平第一小學校では二十日根本校醫の來校を求め全職員の健康診断を行つた

學年主任協議 平第一小學校では今日二十日午後二時から各學年主任教室に於いて學年協議會を開き學習指導の立案調の材研究查詢練養護その他に就いて協議した

# 廿二日兩試合

炭礦對揚土俱樂部(平商)の野球戦は二十二日午前九時から警中球場で舉行引續いて警炭對高月俱樂部野球戦を午後一時から舉行する

# 平町人事

- 回 出生
  - △南町六四 渡邊金之助氏 長男哲夫さん
  - 回 婚姻
    - △南町六四 渡邊金之助氏 (三六) 八角くらさん (二四)

# 御通學には

魂の這入つた

# フタバの自轉車で

責任保證付。總クローム 東京製 新車 二十五圓ヨリ 一年保證中古車 十圓前後

フタバ式リヤカー發賣元

フタバ商會

見習生二名採用

平。新川町。月見橋際

# 鳴物持参で 八百の大観櫻園

## けふ公園の賑ひ

### 別仕立十三輛を連結

既報一常磐線高萩、南中郷磯原、關本各驛長が主催となつて募集した平松ケ岡公園

観櫻団体 は本日特別仕立の十三輛聯結列車高萩驛を午前八時五十分出發、

同驛から約百名、南中郷から九十名、磯原から四百名、關本から百名、合計六百九十名の豫定であつたが朝來の好天氣に恵まれ出發前に當つて申込み殺到し合計八百名の大團體に達し九時五十分

平驛到着 直ちに後藤平驛長の案内で公園に至り三分咲きの櫻花の下に歡を盡し餘興場に於て平藝妓出

# 知事夫人を迎へ

## 會員獲得の相談

愛國婦人會平町分會では昨報の如く二十一日午前十一時から公園春木亭に本縣支部長畑山知事夫人を迎へて幹事會を開くが平町分會の會員は目下四百三十六名なので會員七百名獲得を目指して過般來それ〴〵募集に努力して居る折柄知事夫人の來平を機として大々的會員勧誘方法を協議することになつた

### 磐女修學旅行

#### 日程決まる

廿四日から五日間 既報磐女の修學旅行は來る廿四日より廿八日迄四年生百六十二名を永島、土岐、新妻、森の四教諭引卒のもとに左の日程によつて廿四日出發すると  
(四月廿四日)平驛發午前

五時卅分、上着午前九時四十分、東京驛發午前十時廿二分、鎌倉下車八幡宮鎌倉宮大佛江ノ島見學藤澤驛午後五時廿五分(廿五日)京都驛着午前五時廿九分、市内見學三條大正館泊(廿六日)桃山御陵及本神宮參拜桃山驛發午前十一時十三分、奈良着午後零時八分市内見學午後六時卅七分二見驛着二見館泊(廿七日)午前七時十五分二見發内外宮參拜午前十一時二分山田發午後二時卅五分、名古屋驛着午後三時十九分、古屋發津驛着午後九時

# 酔ひどれ自轉車

## 按摩さんに衝突

平町鐵道町二七庭師中野留吉(三)は昨夜午後九時頃泥酔した揚句自轉車で南町料理店入船前道路を進行中前方より來た大久保某(三)といふ按摩さんと衝突して自轉車から轉落頭部を激打して人事不省となり平署員までが駆けつけるなどの大騒ぎを演じたが間もなく蘇生した一春夜の醜し出すナンセンス一幕

### 美術部新設

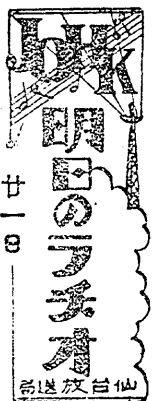
#### 磐女校で

磐女校友會では今回美術部を新設したが部長には酒井英吉教諭が當り習字、圖畫の二科を置き展覽會等を催し斯道の向上を促す計畫であると

# 虎眼治療

## 平町獎勵金

昨年度に於いて平町が交付したトラホーム治療獎勵金は治療百五日間を要した五圓二十銭を最高として合計三十七名、總額百六圓九十五錢であると



今夜は南西の風 明日は南東の風 薄曇り

### 今晩の部

後六、〇〇 子供の時間 名作物語「西遊記」(三)東京放送児童話研究會 通信の夕 後七、三〇 講演 通信大臣南弘 後八、〇〇 映畫物語「夜

# 朝鮮人と

## 人妻が駈落

好間村上好間坑夫鶴吉妻遠藤トモ子(三)假名は豫てから夫の眼を忍んで同村濱口二郎(三)といふ朝鮮人と懇ろとなり十八日夫鶴吉と子供二人を捨て、何れかへ駈落したので昨日夫から平署に搜索方を願ひ出た

# 比佐代議士

## 議會報告

來月上旬頃 比佐昌平代議士の議會報告演説會は五月上旬平、小名濱、湯本、内郷、好間の五ヶ町村に於いてそれ〴〵開かれるが民政黨本部から同黨筆頭松田源治氏應援に來郡すると

# 本郡代表青年

平建 村青年團員吉田甚衛君は來月五日東京市日本青年會館で過般全國聯合青年團に御下賜になつた聖恩旗奉戴式並に十週年記念式典の本郡代表として出席すると

# 明日の部

前六、三〇 基礎獨語講座 (六) 橋本忠夫 前七、二〇 聖典講義「論語講話」(六) 東京文理科大学教授 文學博士 諸橋 徹次 前九、二〇 料理献立「波瀬草と玉子のバター焼き」 松本良雄 前一〇、三〇 家庭婦人講座「箏曲」(三) 宮城道雄 後〇、〇五 浪花節「五郎正宗孝子傳」朝日大和丸 後一、一〇 皇后陛下行啓 御前演奏會實況 東京音

# 裁判所たより

母の日會を催す! 双葉郡葛尾村字夏場一二下枝整(三)は去る一月廿五日村内國有林で楢立木廿本を盗伐して罰金十圓にまた同村字落合松本隆敏(三)も一月中國有林で楢立木を盗伐し罰金十圓を此の程平區裁判所に於いて略式命令の處分を受けた

# 平職案紹介所報告

求人を求める方 回人を求める方 △粕々夫 (二名) 二十一 三十才位 月手當十二圓十五、六圓 △雜夫 二十才以上 尋卒 給料面談 △女中 十八―二十才位迄 尋卒 月四圓 △女中 十五―十八才位 尋卒以上 月三圓―五圓 回職を求める方 △官衛常僱夫 二十三才 高卒 △給仕 十七才 高卒 △農夫 三十四才 尋三修 △料理人 四十一才 尋卒

# 中村齒科醫院

平町 鍛冶町 七

小店員數名募集 年齢十五才ヨリ 優遇ス 御望希ノ方ハ午後一時ヨリ本人御來談下サイ 平町町七二 レストランサロン 電話三五二番

樂學校より中繼 後六、〇〇 (子供の時間) 名作物語「西遊記」(終) 東京放送児童話協會 後六、二五 講演「志士横川省三を思ふ」飯坂直美 後七、三〇 時事解説 後八、〇〇 名作物語「フロレンスの少年筆耕」徳川夢聲 後八、三〇 哥澤 貝哥澤 芝可南 後八、四〇 レグニュー「ウインナーメーデル」寶塚少女歌劇星組樂隊選科生徒

# 新音頭

(禁製版上段及上段)

田邊南龍(作)  
山本英春(監)

油断なき長兵衛  
「エ平井さん大變でございます」  
といふ。  
「何だ」  
「只今幡隨院の大元締が仲の町をお通りになると、生憎平野屋の二階に遊んでゐた水野十郎左衛門、兼松又四郎、白旗三左衛門、池田勘兵衛、我孫義十郎、近藤登之助といふ六人のお旗本と其の家來衆が見附けまして無理に茶屋の二階に呼上げたといふ事でござます何か大きな間違ひになるだらうと云つて廊中の評判になりました、一寸お知らせ申します」

「なに、長兵衛殿を旗本共が茶屋の二階へ呼上げたと夫に斯うしては居られぬ小紫一寸行つて来る」  
「夫でも主がお怪俄でもしなんしては……」  
「イヤ假令怪俄をしやうとも、大恩受た長兵衛の難儀、知らぬ態をしてゐると云はれては武士の名折れだ一寸行つて参る」  
と權八直ぐに三浦屋を飛出したが、廊の掟で、刀を持つては二階へ上れない、脇差だけは三浦屋の内證に預けてあつたから夫を差



「毎度お世話になりますから一寸御禮に伺はうと存じてをりますが、ツイ〜御無沙汰ばかりで申譯がございませぬ」  
「飛んだ事だ、若い者が澤山入込んでゐるやうだが又何か亂暴でもするやつがあつたら、家へ知らしてお呉れ」  
「イエ、元締さんの若い衆はいつも喧嘩でも始まりますと、仲裁をして下さいますので、お蔭で廊の者も安

た事があつて、其の用途しに來ました、平野屋の前を通ると、帳場にゐた内儀さんが飛出して來て  
「元締さん、寄つていらつしやいな」  
「イヤ有難う、いつも達者で結構だ」

心をして稼業が出來ると喜んで居ります」  
「イヤ内儀さんはいつもお世辭が宜いな」  
話をしてゐると、生憎二階で飲んで居たのが水野十郎左右衛門始め白柄組の六人と、水野の家來金時金兵衛、季武右衛門、渡邊綱右衛門、保昌安右衛門などいふ連中  
「御前、長兵衛が今下に居ります」  
「ナニ長兵衛が、さうか二階へ引上げろ」  
金時金兵衛下へ降りて來て  
「コレ〜長兵衛」  
「ヘイ、何誰でございます」  
「御主人、水野十郎左衛門が貴様に盃を取らせると仰しやるから、二階へ昇れ……」  
長兵衛之を聞いて、悪い奴に出遇つたと思つて  
「有難う存じます、一寸取急ぐ用がございますので御辭退いたします」  
「ナニ辭退をする、怪しからん事を申すな、天下のお旗本水野十郎左衛門様が素町人の其方にさかすきを遣はすと仰しやるのは有難い事だぞ、どれ程の急用か知らんが、一寸あがつて御挨拶をして行け」  
長兵衛心中に恐れて逃げたと云はれるのも残念だと思つた。

市内土産  
貝焼  
魚問屋

ウニヤキ  
魚問屋

店理代平命生本日本大最優最  
榮 盛 賀 志  
(三一電)目丁四平

「御主人、水野十郎左衛門が貴様に盃を取らせると仰しやるから、二階へ昇れ……」  
長兵衛之を聞いて、悪い奴に出遇つたと思つて  
「有難う存じます、一寸取急ぐ用がございますので御辭退いたします」  
「ナニ辭退をする、怪しからん事を申すな、天下のお旗本水野十郎左衛門様が素町人の其方にさかすきを遣はすと仰しやるのは有難い事だぞ、どれ程の急用か知らんが、一寸あがつて御挨拶をして行け」  
長兵衛心中に恐れて逃げたと云はれるのも残念だと思つた。

石炭  
コークス  
玉炭

平驛前  
阿部石炭商店  
電話一三七番

看護婦急派  
の求めに應じます

平町南町  
平看護婦會  
電話三〇七番

電話買受け度し  
平町一丁目  
丸屋足袋店

營業所移轉廣告

從前タクシー及トラック營業に對し格別御引立に預り有難く御禮申上候、今度營業所を左記へ新築移轉し營業の合理化としてトラック營業單一擴張をし一意専心努力なす可候間何卒舊に倍し御愛顧の程願上候、したがつてタクシー營業は當分の間休業仕候、四月十八日  
新營業所  
白銀町十番地  
松崎自動車商會  
電話三九二番

美しい花の種子

毎度御好評をいただいて居ます横濱植木會社の輸出向特撰種子です「草花種子の蒔き方」差上ります  
西村屋藥局種子部  
平 2 電 3

吉田眼科病院

平紺屋町電話六六番

眼科専門  
院長 吉田 安雄  
醫學士 吉田 久雄